



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

びーのびーの 通信

2011年 2月号

NO.128 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

●鬼は外！福は内！鬼のお面に泣いた子だあれ？

びーのびーのひろばで行なっている預かり保育事業「ゆーのびーの」をご存知ですか？
グループ保育「ゆーのびーの」って一体どんなところなのでしょう?? Q&A でお答えしま〜す♪

Q.どんなことをして過ごしているの？

室内のおもちゃで遊んだり、商店街を三輪車で走り回ったりと元気いっぱいに過ごします。公園ではどろんこ遊びや水遊びも思いっきり楽しめます。また電車に乗ってアスレチックのある公園へ遠足に行ったり、クッキングしてみんなでお昼を食べたりと、おうちではなかなかできないことをしてお友だちやスタッフたちと楽しく過ごしています。

Q.ママと離れるとき、大泣きしないかしら？

4,5月のスタート時期は、涙・涙…のママとのお別れですが、徐々に慣れ、いつの間にか笑顔でママとバイバイしています。「泣くのは大歓迎。たくさん泣いて大きくなろう！」とスタッフが寛大に受け止めます。

Q.ママは預けている間、何をするの？

お買い物・病院など、その時々によっていろいろです。お子さんと離れている間、ママもリフレッシュしてくださいね♪



預かり保育事業
グループ保育

ゆーのびーのって？

Q.ケンカしちゃった時はどうしてるの？

おもちゃを取り合ったり、気持ちがあいつかり合ったりしてケンカする時はもちろんあります。そんな時、保育者はできるだけそっと近くで見守ります。ケンカだってコミュニケーションの一つ。仲直りした後は不思議と2人の関係が深まるように思います。ゆーのびーのではこういう経験をとても大事にしています。

平成23年度ゆーのびーのグループ保育募集のお知らせ

- ・期間 平成23年4月～平成24年3月 年間40回の保育
- ・対象年齢 平成20年4月～平成21年3月末生まれ (2歳児のお子さん)
- ・開催曜日 毎週水曜日(祝日・春・夏・冬休みのお休みあり)
*平成22年度は火曜日でしたが、水曜日に変更になります。
- ・時間 9:30～13:00(上記以外でも一時預かりを行っています)
- ・場所 おやこの広場びーのびーの(菊名)
- ・保育料 12,000円/月(8月は保育1回ですが、年間を均等割りして換算しています。)
- ・その他の費用 入会金 3,000円、保険料 1,000円、別途おやこの広場びーのびーの入会金 1,000円(既会員は不要)
- ・定員 12名*申し込みの前に1度見学してください。今年度は火曜日にやっています。「ゆーのびーのを見学したい」と電話で見学の予約を入れていただくとうかります。



連絡先 おやこの広場びーのびーの内
「ゆーのびーの」045-439-7447



ゆーのびーのメンバー

♪ママたちの声♪

「1年間グループの中で馴染んでいく様子を見ることができたので、安心して保育園へ行くことができました！」

「とっても楽しそう!! 親がいなくてもこんなに遊べるんだあ〜と驚きました。」

「ママ同士で話したり、スタッフと話したりすることで子育ての不安や心配が減りました。」



おやこの広場
びーのびーの



ひろばの風景

4月に入園予定の子どもたちは、制服受け渡し、慣らし保育と、幼稚園に行く機会が何かとある時期です。制服を受け取った帰りにひろばに寄った子どもたちは早速制服を着て「見て見て～」と、ひろばにいた人たちにお披露目です。それを見ていた、別の幼稚園に行く子どもたちも、「僕の幼稚園こーんなに(両手いっぱい広げて)おもちゃがあるんだよ。」と話してくれます。みんな、4月からの未来に思いをはせて目がキラキラしています。どうか、この未来を思い、輝いている瞳がずっと先の将来まで曇ることがないように。と思うこの頃です。(D)



ひろば利用案内

<入会金> 1000円
1ヶ月フリーパス 2100円/月
1回利用料 300円/回
マタニティ利用料 200円/回
ピシター利用料 500円/回

◆0～3歳の子どもが対象です。 ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)
ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。

※入会金は、1家族初回のみ。
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

【開館時間】
月・水・木・金 9:30～16:00
火曜日 13:00～16:00
第3土曜日 10:00～14:00

【休館日】
第3土曜日以外の土曜日・日曜日
祝日・年末年始・特別休館日

ひろばに関わる人々 ～親子ボラ・ボランティア編～

ひろばは様々なボランティアによって支えられています。そのなかで今回は「親子ボラ・ボランティア」について紹介したいと思います。「親子ボラ」とは未就園の子どもと一緒に活動しているボランティアのことです。その後「ボランティア」になり、子どもが幼稚園等に行っている時間を使って活動したり、降園後一緒にひろばに来て子どもを遊ばせながら活動します。親子ボラやボランティアはどのようにひろばに関わっているのでしょうか？

- ◎ ボランティアを始めた最初の感想は、所属する安心感でした。学生の頃は部
- ◎ 活に、社会人では会社に所属していましたが、母親になった途端に何にも属さ
- ◎ ず淋しかったのだと思います。親子ボラになってからは、月に何度かのミーテ
- ◎ ィング、行事準備への参加や、飲み会があったりと、適度な刺激があり、充実
- ◎ した日々を過ごしています。又、ボランティアを通じ、我が子の成長を見守っ
- ◎ てくれる人が増えたのも、幸せな事だと思っています。(親子ボラ S)



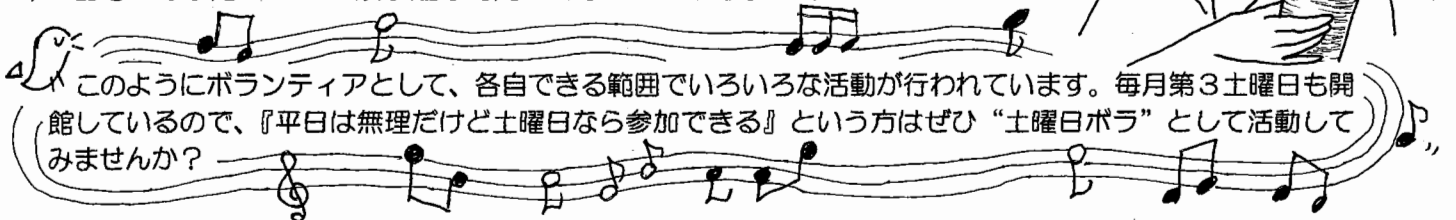
去年の4月に娘が幼稚園へ入園し、親子ボラからボランティアになりました。入園した頃、「びーのびーの10周年記念パンフレット」の制作に参加し、スタッフやボランティアの人々を撮影したり、紙面をデザインしたりしました。作業は自宅のパソコンで行い、途中経過をメンバーと打ち合わせながら仕上げました。親子ボラの時とは違う、働いていた時の経験を活かした関わり方が出来たことで、いろいろなお手伝いの形があるなと思いました。(ボランティア K)



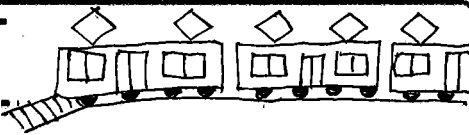
ボランティアとして緊張しつつ、1人で初めてひろばに行った日。何組かの親子の方たちと話すうちに気分もほぐれ、我が子と共に会員として通っていた時とはまた違う視点に立つ楽しさを味わいました。かつて自分がされて嬉しかったことを思い出す機会となりました。現在は通信の手伝いをしています。原稿の校正をメールのやりとりで行いますが子育てをめぐる様々な人々の考えを知り、自身のあるり方について振り返る時間にもなっています。(ボランティア Y)



このようにボランティアとして、各自できる範囲でいろいろな活動が行われています。毎月第3土曜日も開館しているので、『平日は無理だけど土曜日なら参加できる』という方はぜひ“土曜日ボラ”として活動してみませんか？



グループ保育の風景



月に一度のどろっぷへのお出かけ、時には新横浜の公園、綱島のモッキー（ログハウス）など電車に乗って出かけるゆーのびーの子たち。特に出かけることがない日でも「今日でんちゃ乗る〜」とか「今日は大きいすべり台に行く？（モッキーの事）」とか。リュックを背負って外で待っていたり。子どもたちの中でゆーのびーのお出かけは身近な事の様です。

最初の頃は歩く事さえ大変な事だったのに駅での階段の昇り降りやホームから少し離れた電車に乗る事、エスカレーター、ひとつひとつ難関をクリア！やっぱり積み重ねて凄い。多少の脱線はあるものをつないで楽しくお出かけできる。自分の荷物は自分持ち！この小さな体にお弁当や水筒が入ったリュックを持って歩く！これってなかなか大変な事だと思う。

でも日々の積み重ねのなかで自然に体力もついてきてそこには仲間がいて、手伝ってくれそうでも手伝ってくれない（！？）大人がいて…ふと気が付くとひとまわりもふたまわりも大きくなったなあと思う冬のゆーのびーのです。（N）



- 17日（木）11:30～ お話会
元気な子ども集まれ！まずは気軽に参加してね。
- 18日（金）14:00～ 子育て相談日
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。
- 23日（水）13:30～ 赤ちゃん体操
赤ちゃんとゆったりと優しく触れ合いながらの体操です。体操の後はお母さんのためのリラックスタイムもありますよ。
要予約：10組 参加費：300円
- 25日（金）13:30～ お外でひろば
親子で一緒に公園に出かけましょう。遊びのマイスター眞壁が同行します。汚れてもいい服装で。雨天中止。 予約：不要 参加費：50円

☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。
☆火曜日の開館時間は13:00～16:00です。
☆毎月第3土曜日は10:00～14:00まで開館します。
☆今月の助産師がいる日は、3日（木）午前です。お気軽にご相談を。
（不在の場合もありますので、ご了承ください。）

		2月 Calendar					
月	火	水	木	金	土		
	1 13時開館	2	3	4	5		
7	8 13時開館	9	10	11 建国記念の日	12		
14	15 13時開館	16	17 お話会	18 子育て相談日	19	10:00 14:00	
21	22 13時開館	23 赤ちゃん体操	24	25 お外でひろば	26		
28							

新しい協働を考える会主催シンポジウム(こども未来財団平成22年度児童関連サービス調査研究等事業) ～「協働を考える新たなステージ」～

このたび新しい協働を考える会では「協働の新たなステージ」と題して、全国に先立って横浜コード「協働の6原則」を策定され、さわやか福祉財団理事長として多方面で活躍されている弁護士堀田 力氏をお迎えしてシンポジウムを開催いたします。

- ・開催日 平成23年2月18日（金） 受付 14:30より
- ・場所 横浜市社会福祉センター4F ホール ・参加費 基調講演&シンポジウム 無料
(横浜市健康福祉総合センター内) 交流会 1,000円(当日支払)
- 第一部 基調講演 15:00～16:00 堀田 力氏
- 第二部 シンポジウム 16:15～18:00
シンポジスト NPO法人くびき野NPOサポートセンター理事長 秋山三枝子氏
神奈川大学法学部教授 三浦 大介氏
NPO 法人びーのびーの 原 美紀
コーディネーター (株)地域計画研究所代表 内海 宏氏
- 第三部 交流会 18:30～20:00
お申込み お名前、連絡先、所属、交流会参加の有無を明記の上、メールでお申し込み
さい。メール m01-yokota@sakurazaurusu.jp



